

## [参考設備例] トラックに安全带取付設備を取り付けるタイプ（トラック積載型安全带取付設備）

墜落を防止するため、できるだけ荷の上での作業は避けなければなりません。しかし、やむを得ず荷の上に登って作業する場合には、安全带や安全ネットを使用する必要があります。安全带を取り付ける親綱等をトラック側に取り付けることは、高さ、強度、作業性の面から大変難しいのですが、ここでは、トラックに積載して使用する安全带取付設備の参考例を紹介します。この事例をもとに、より実用性の高い設備を検討していただきたいと思います。

### （１）特 徴

- ① 安全带により荷の上からの墜落を防止する。
- ② 安全带を設備の繊維ロープにかけたままスムーズに移動できる。
- ③ トラックに積載して使用するが、積載するスペースが必要となる。
- ④ 取り付けに時間がかかる。

### （２）使用方法

図 3-15 のように、トラックの荷台上に支柱を立て、その間に繊維ロープを渡し、安全带のフックをかけます。安全带は巻き取り式のものとし、作業性と落下時の衝撃減少を図ります。



図 3-15 トラック積載型の安全带取付設備に安全带をかけた状態

(注) 安全带は巻き取り式のものを使用する必要がある。

(注) 安全带取付用の親綱（繊維ロープ）は、直径 14mm が一般的である。